

1. 日米株式と円/ドルの推移



(注)チャートは過去1年

	単位	2017/12/29	2017/12/29	2018/1/5	過去3年高値		過去3年安値	
		(前年末)	(前月末)	(前週末)	水準	日付	水準	日付
日経平均	円	22,764.94	22,764.94	23,714.53	23,730.47	2018/1/5	14,864.01	2016/6/24
NYダウ	ドル	24,719.22	24,719.22	25,295.87	25,299.79	2018/1/5	15,370.33	2015/8/24
円/ドル	円	112.69	112.69	113.05	125.86	2015/6/5	99.02	2016/6/24

過去3年高値・安値はザラ場ベース / 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

2. 日本株市場 先週の振り返り ~ 年明け後、海外株市場が堅調に推移する中、大幅上昇で始まる ~

先週の日本株市場は、週間ベースで日経平均が+949.59円(+4.17%)、TOPIXが+62.78ポイント(+3.45%)となり、年明け後、海外株市場が堅調に推移する中、大幅上昇となりました。業種別(東証33業種)にみると、証券・商品先物取引業を筆頭に全業種が上昇しました。

大発会の4日は、年明け後の米国株市場が市場予想を上回るISM製造業景況指数の発表などを背景に堅調に推移したことや円安ドル高が進んだことを受けて上昇して始まった後、終日堅調に推移しました。翌5日は、前日の米国株市場が市場予想を上回るADP雇用統計の発表などをを受けて上昇して始まった後、利益確定売り等により下落する局面はあったものの、後場に再び上昇基調に転じました。

3. 今週の主な予定

日程	曜日	国・地域	項目	前回	決算発表予定 他		
1月10日	Wed	日本	10年利付国債入札		日本 決算発表：1/10 良品計画、ローソン、イオン 1/11 セブン&アイ・ホールディングス、ユニー・ファミリーマートホールディングス、ファーストリテイリング		
		中国	CPI(消費者物価指数)(前年比)	12月		1.7%	
1月11日	Thu	日本	景気先行CI指数	11月		106.5	
			景気一致指数	11月		116.4	
		米国	PPI(生産者物価指数)(除食品・エネルギー/前年比)	12月		2.4%	
1月12日	Fri		40年利付国債入札			海外 決算発表：1/9 アムジェン 1/12 ブラックロック、JPモルガン・チェース、ウェルズ・ファーゴ	
		日本	国際収支:経常収支	11月			21764億円
			貿易収支(国際収支ベース)	11月			4302億円
			景気ウォッチャー調査現状	12月			55.1
			景気ウォッチャー調査先行き	12月			53.8
		米国	CPI(消費者物価指数)(除食品・エネルギー/前年比)	12月	1.7%		
	小売売上高(除自動車)(前月比)	12月	1.0%				

※ 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

4. 日本株市場 今週の見通し ~ 日経平均24,000円前後で揉み合う展開 ~

今週の日本株市場は、①年初の2日間で日経平均が1,000円近く上昇したことを受けて利益確定売りがやすいこと、②週末にSQ(特別清算指数)を控え、ポジション解消の動きが強まりやすいことなどから、上値は抑制されるとみています。一方、③約2年振りとなる韓国と北朝鮮との会談を受けて、北朝鮮に対する警戒感が一旦和らぐ可能性が高いこと、④国内外で市場予想を上回る経済指標の発表が相次ぐ中、決算発表に対する期待が高まっていること、⑤個人投資家がMRF(マネーリザーブファンド)に潤沢な投資資金を滞留させていることなどから下値も限定的とみて、日経平均24,000円前後で揉み合う展開を予想します。

その他の注目材料として、日本では12日の貿易収支や景気ウォッチャー調査、米国では11日のPPI、12日のCPIや小売売上高などが挙げられます。



朝日ライフ アセットマネジメント株式会社  
Asahi Life Asset Management Co.,Ltd.

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第301号

加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会

URL: <http://www.alamco.co.jp>

本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、当社といいます)が、投資の参考となる情報提供を目的として作成したもので、特定の商品に対する投資勧誘を意図するものではありません。本資料は当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。資料中に記載されたグラフ、数値等は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、コメントについては作成日時時点での判断であり、将来予告なく変わることがあります。最終的な投資決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。